

広報ひこね

January

2024 (令和6年)

令和6年1月1日発行・通巻第1495号

旧ひこね燦ばれすは
図書館に生まれ変わります



特集①

今あるもの、ムダにしない
世界に誇れる図書館を

特集②

2025 年開催の
「国スポ・障スポ」
特集は 6 ページから！



今あるもの、ムダにしない 世界に誇れる図書館を



生まれ変わる、旧ひこね燦ぱれす

平成3年に開館し、ひこね燦ぱれすとして親しまれてきた勤労者総合福祉センター。令和4年12月にオープンしたプロシードアリーナ HIKONE に機能を引き継ぐとして、閉館後に取り壊す予定でした。

しかし、和田市長は「まだまだ使える建物をムダにすべきではない。有効活用の方法を模索したい」と考え、市民の皆さんからの賛同も得た上で各種検

討を進めました。その結果、図書館へのリノベーションの実現が見えてきました。

このリノベーションに当たって設計を手掛けることになったのが、世界で活躍される建築家、坂 茂（ばん しげる）さんです。

問 市立図書館 ☎ 22-0649 FAX 26-0300

世界で活躍する建築家

坂 茂さんは、東京とニューヨーク、パリに事務所を構え世界中で活躍する建築家です。建築界のノーベル賞とも言われるプリツカー賞を受賞し、国内外での災害支援・難民支援活動でも知られています。

プロフィール

1957	東京生まれ
1985	坂茂建築設計設立
2001～08	慶応義塾大学環境情報学部教授
2014	プリツカー賞 受賞
2015～23	慶応義塾大学環境情報学部教授
2017	紫綬褒章 受賞
2023～	芝浦工業大学 特別招聘教授

登録

一級建築士
ニューヨーク州、ケンタッキー州登録建築家



ばんしげる
坂 茂さん

株式会社坂茂建築設計 代表
NPO 法人 ボランティア・アーキテクト・
ネットワーク 代表
芝浦工業大学 特別^{しょうへい}招聘教授

建築家には、被災地でもできることがある

大規模な災害が発生すると、避難所でプライバシーが守られない生活を余儀なくされる場合があります。坂さんが代表を務めるボランティア・アーキテクト・ネットワークでは、紙を材料とした部材で作る間仕切りシステムを開発してこれらを提供しています（下の写真）。また、トルコやモロッコでの地震の際の仮設住宅建設や、ウクライナでの木造病院の設計など、世界中で被災地支援を行っています。



▲従来の避難所



▲紙の間仕切りを使用した避難所

紙の間仕切りシステムとは

ラップの巻芯としても使われるような紙管をフレームとして用い、布を掛けただけの間仕切りシステム。材料も調達しやすく、組み立てや拡張も簡単であることから、避難所での支援に適しています。

彦根市長 和田 裕行 × 建築家 坂 茂 さん

～思いを聞いてみた～

目指すものは、有効活用

ここ数年で、「SDGs」という言葉をよく目にするようになった人は多いのではないのでしょうか。世界中で持続可能な社会づくりが注目される中、彦根市にとっても「有効活用」とは、非常に重要なキーワードです。

世界遺産を目指す彦根城の天守は、大津城の材料を再利用して建てられた可能性が高いと考えられています。彦根城建築の際にも「**今あるものを無駄にしない**」という思いがあったのかもしれませんが。

坂さんとの対談では、市長の図書館に対する思いを共有しました。「電子書籍が増える中、それでもやはり図書館が大事だ」という市民の声は非常に多い。妥協することなく、**彦根の新しいシンボルとなるような図書館を作れば**と思っています。」



彦根市長 和田 裕行

今あるものをどうするか

「**今ある建物をどうリノベーションするかは世界の大きなテーマ**であり、ぜひ取り組みたいです。」と語る坂さん。世界のテーマと彦根市の方針がリンクしたことが、今回の事業への参加のきっかけだったようです。「いい図書館には人が集まる」そんな思いから、市長との対談では、新築に比べて大きな制約がある中、**機能性、美しさ、利用者の居心地の良さを最大化する**秘訣を話されました。詳細は次のページへ。



建築家 坂 茂さん



▲図書館の模型





▲旧ひこね燦ばれす



新図書館のイメージ

彦根屏風をイメージした
木のルーバー

機能性の高さと環境への配慮、さらには外観の美しさを実現するデザインです。また、直射日光を避けて間接光を取り入れる役割を果たすため、外を眺めながら読書ができるとともに、所蔵する本の長寿命化が図れます。

音環境に配慮したゾーニング

入り口付近は賑わいのある空間である一方、奥には個室などの静かなコーナーを設けることで、議論の場を求める人にも、静かに読書をしたい人にも居心地のいい空間を提供します。



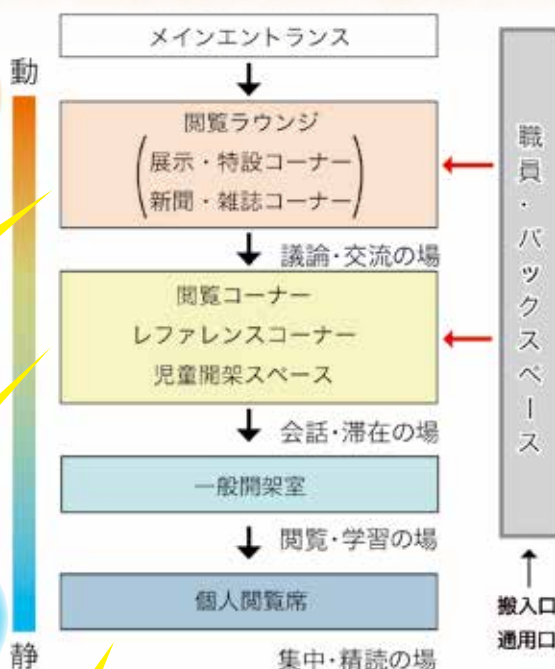
閲覧ラウンジは議論や交流の場としての活用が期待されます。



「楽しい」「自由」を表現した、まるで空に浮かぶような児童書架は、子どもが上がってみたいと思うような場所を目指します。

賑わいのある
スペース

静かな
スペース



個人閲覧室では、静かな空間で集中して読書することができます。

新図書館は令和 10 年度の完成を目指しています。

特集② 湖国の感動 未来へつなぐ

わた **SHIGA** 輝く

国スポ・障スポ 2025



キヤッフィー



チャッフィー

2年後に迫った国スポ・障スポ。彦根市でもさまざまな競技が開催されます。

今回の特集では、競技会場や、国スポ出場を目指す人たち、障スポで実施される陸上競技の種目などを紹介します。

スポーツとの関わり方は「みる」「ささえる」「する」。両大会のいろいろを知って、関わり方を想像してみてください。

問 国スポ・障スポ総務課

☎ 30-6141 FAX 23-2660

国スポ・障スポの主会場で、開閉会式が行われます。

〈開催競技〉

陸上競技 (国スポ・障スポ)

<10月3日(金)~同7日(火)> (国スポ)

2023年4月にオープン!

平和堂 HATO スタジアム (松原町)

(株) PRO-SEED が

プロシードアリーナ HIKONE の
ネーミングライツパートナーです

「(株) PRO-SEED」は、市内に本社を構え、ドイツ SIEMENS 社のエンジニアリングパートナーとして、世界中の工場の自動化を手掛ける一方、地元では子ども向けにロボットプログラミング教室を開催するなどエンジニアの育成にも注力されている企業です。

青柳社長からの
メッセージ

“プロシード”には、プロフェッショナル、種をまいて育てる、前進する、という意味があります。

多くの若者が、プロシードアリーナ HIKONE からさまざまな分野へプロフェッショナルとして、羽ばたいてくれることを願っています。



(株) PRO-SEED 代表取締役
青柳 孝幸さん

XXXX PRO-SEED
HIKONE

問 スポーツ振興課 ☎ 22-5955 (プロシードアリーナ HIKONE のネーミングライツパートナーについて)

〈開催競技〉

【国スポデモンストレーションスポーツ (デモスポ)】
ひこねスーパーカロム

子どもからお年寄りまで幅広い人が参加できる競技

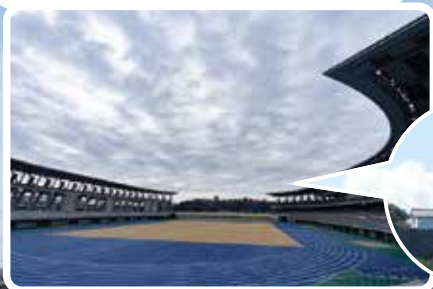
〈開催競技〉

【障スポオープン競技】
SO バドミントン

障害者スポーツの普及の観点から有効と認められる競技

プロシードアリーナ HIK

反対側の景色は…
なんとスタジアムから
彦根城が見える！



第79回国民スポーツ大会

(国スポ)

【開催会期】

2025年

9月28日(日)～10月8日(水)

第24回全国障害者スポーツ大会

(障スポ)

【開催会期】

2025年

10月25日(土)～同27日(月)

彦総グリーンアリーナ

(彦根総合高等学校体育館) (芹川町)



〈開催競技〉

ハンドボール (国スポ)

<10月3日(金)～同4日(土)>

パナソニック(株) 彦根工場 多目的ホール (岡町)



〈開催競技〉

なぎなた (国スポ)

<9月29日(月)～10月1日(水)>

ラピュタボウル 彦根 (竹ヶ鼻町)



2023年10月に
リニューアルオープン



〈開催競技〉

ボウリング (国スポ・障スポ)

<9月29日(月)～10月3日(金)> (国スポ)



〈開催競技〉

ハンドボール (国スポ)

<10月3日(金)～同7日(火)>

メインアリーナ



〈開催競技〉

弓道 (国スポ)

<9月28日(日)～10月1日(水)>

弓道場

ONE
(小泉町)



プロシードアリーナ
HIKONE

※国スポ (デモスポ)・障スポの各競技の会期は、令和5年度末までに決定される予定です。

ハンドボール

すぎえ たくみ
鳥居本中学校 3 年生 杉江 拓己 選手



ハンドボールの魅力は、スピード感のある試合展開です。

中学 1 年生のときから第 50 回全国中学校ハンドボール大会（夏の全中）に出場されるなど、優秀な成績を収め、※ターゲットエイジ強化選手にも選ばれるなど、国スポで活躍を期待される杉江選手にお話を聞きました。

※ 2025 年に、中学 3 ～ 高校 3 年生となる年代の主力となる子どもたちから指定し、重点的に強化を図る取組みです。



シヤンパルスー

▲シュートの様子

なぎなた

彦根翔西館高等学校 1 年生 ひだ ちさき
樋田 千咲 選手

Q. なぎなたを始めたきっかけは？

A. なぎなたの体験入部で先輩のかっこいい姿をみて、なぎなた部に入部しました。

高校入学までは、なぎなたという競技自体知りませんでした。

Q. 今はどんな雰囲気練習していますか？

A. 3 年生が引退し、初心者の 1 年生 4 人だけになってしまい、お手本にする人がいなくて困っています。

滋賀県は競技人口が少なく、いきなり近畿大会や全国大会などの大きな大会に出場することもある、精神的にも身体的にもしんどいです。

でも、仲はすごく深まって、何でも言い合えるので、楽しみながら頑張っています。

Q. 彦根市で開催される「わた SHIGA 輝く国スポ」に向けての思いはありますか？

A. 2025 年に 3 年生となるため、周りから「主役の代」と言われることが多く、プレッシャーもあって、正直怖い気持ちがあります。でも、高校生最後の大会になるので、国スポに出場して、優勝することを目指して今後も頑張っていきたいと思います。

そのためになぎなた部にもっと部員が入ってきてほしいです！

Q. ハンドボールを始めたきっかけは？

A. 小学生のときに兄が行っていたクラブチームの見学に行き、楽しそうにプレーしていた姿を見たのがきっかけです。

別の学区から、ハンドボールをするために鳥居本中学校に通っています！

Q. 全国大会も経験されていますが、印象に残っている試合はありますか？

A. 今までで一番面白かった試合は中学 1 年生で出場した夏の全中 2 回戦目です。相手が全国大会での優勝経験のあるチームで、結果は負けでしたが、最初開いていた点差をどんどん詰めることができました。また、滋賀県勢初の夏の全中出場となったのも思い出に残る理由の一つです。

Q. 直近の大会はどうでしたか？

A. 夏の県大会は 1 回戦で負けてしまいました。大会前、上手くいかないことが続き、部活をやめたいと思ったこともありましたが、でも、周りの人に話を聞いてもらい、気合で乗り越え、試合では力を出し切れました！

そのおかげもあってか、県の選抜に選ばれ、12 月 23 日から開催される第 32 回 U-15 ジュニアセレクトカップハンドボール大会に出場することになりました。

Q. 彦根市で開催される「わた SHIGA 輝く国スポ」に向けての思いはありますか？

A. 地元開催なので選手として必ず試合に出て、1 試合でも多く勝ちます。2 年後がすごく楽しみです。彦根のハンドボールを背負っていきます！



座右の銘は「打って反省、打たれて感謝」です。

国スポに向けた強化拠点校となっている翔西館高校なぎなた部に所属する樋田選手。2023 年 10 月に開催された秋季総合体育大会（県大会）では試合・個人の部優勝、演技競技でも同部員の友本選手とペアで優勝されました。



カゲル

▲演技競技の様子

国スポ・障スポ総務課職員が /

障スポ競技体験してみた

がんばります！

ビーンバッグ投

ビーンバッグを投げ、その距離を競う競技

これがビーンバッグ



中には大豆などが入っています



手で投げてもOK



足で蹴りあげてもOK

投げ方は自由です

ジャベリックスロー

ターボジャブを投げ、その距離を競う競技



これがターボジャブ

重さは 300g です



難しいー！



穂先に向かって真っすぐ投げないと空気抵抗を受けて減速します。

企業協賛を募集しています！

両大会を応援してくださる企業・団体の皆さんから物品（のぼり旗、看板など）の提供により協賛を募集します。



▲詳しくはこちら

大会PRのために



ノベルティグッズなど

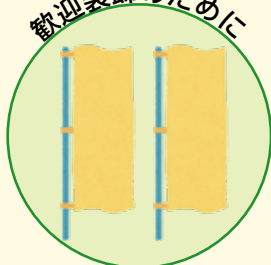
協賛物品の例

おもてなしのために

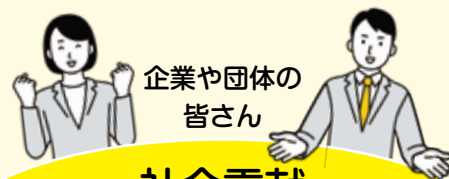


休憩用の飲料など

歓迎装飾のために



のぼり旗、横断幕など



企業や団体の皆さん

社会貢献
イメージアップ
知名度の向上

提供いただいた物品は、
広報活動、開催準備、
運営などに活用します。

ボランティアを募集しています！

国スポ・障スポに興味や関心のある皆さんの応募をお待ちしています。みんなで大会を盛り上げていきましょう！



▲詳しくはこちら



詳しくは各種 SNS、
ホームページをご
確認ください



▲ X (旧 Twitter)



▲ Instagram



▲ ホームページ



わだいのひろば

きりゅう よしひで

桐生 祥秀 選手と

激走



11月23日、平和堂HATOスタジアムで彦根市出身の桐生選手が考案した50m走をベースにした新たなスプリント種目「Sprint 50 Challenge」が開催されました。桐生選手が走る場面では、会場から大きな歓声が上がりました。



◀ひこねしゅーCHにご出演いただきました！



PICK UP!

4月から中学生の通院医療費助成に加えて 高校生世代の医療費助成も始まります！



ポイント

通院医療費の助成期間を中学校卒業まで延長！

高校生世代の医療費助成制度が新設！

制度についてなど、詳しくは彦根市ホームページ（QRコード）をご覧ください。

問 保険年金課

☎ 30-6136 FAX 22-1398



申請が必要

- ①新小学1年生
（平成29年4月2日～同30年4月1日生まれ）
 - ②新中学2・3年生
（平成21年4月2日～同23年4月1日生まれ）
 - ③新高校生世代
（平成18年4月2日～同21年4月1日生まれ）
- ※③にはすでに福祉医療費受給券（ひとり親家庭・重度心身障害者）をお持ちの人も含みます。

1月下旬から申請書を順次、発送します。
期限までにご提出ください。

申請が不要

新小学2年生～新中学1年生
（平成23年4月2日～同29年4月1日生まれ）

申請が必要な人、不要な人ともに、4月から
利用できる受給券は3月下旬頃に郵送します。

市民税・県民税申告の受付

確定申告期間中は、会場が大変混雑します。市民税・県民税の申告をする人は、こちらの日程をご利用ください（確定申告の受付はできません）。

㊟ 場

【1月26日(金)】グリーンピアひこね（清崎町）

【1月30日(火)】稲枝支所（田原町）

【2月1日(木)～同6日(火)（土・日曜を除く）】

市役所本庁舎（元町）1階

※時間は各日9:00～12:00、13:00～15:00

対 令和6年1月1日時点で彦根市に住民登録がある人のうち、市民税・県民税の申告が必要な人（下図参照）

持ち物 「申告のご案内」、令和5年中の所得が分かる書類（源泉徴収票など）、営業・農業・不動産所得の「収支内訳書」（事前に収入と経費を集計し、作成してください）、所得控除の対象となるものに関する書類（医療費の明細書、生命保険料や地震保険料の控除証明書など）

※筆記用具、電卓などはできる限りお持ちください。

<郵送での申告にご協力ください>

彦根市ホームページで、画面の案内に従って金額などを入力すると、申告書が作成できます。作成した申告書と添付資料を郵送で提出すれば、申告会場へお越しいただく必要はありません。

【HP 番号：10628】

<令和6年度個人住民税税制改正>

詳しくは彦根市ホームページをご確認ください。

【HP 番号：3926】

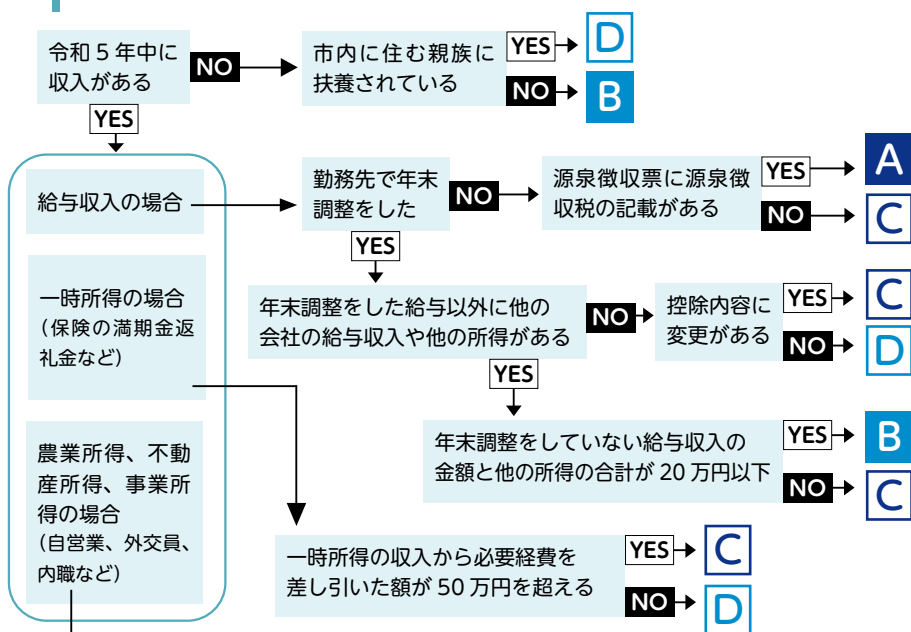
問 税務課市民税係 ☎ 30-6140 FAX 22-3052

【HP 番号：11800】

「市民税・県民税の申告」が必要か、チェックしよう！

スタート

※フロー図は、一般的な例を示しています。



A 所得税の確定申告が必要（※1）

B 市民税・県民税の申告が必要

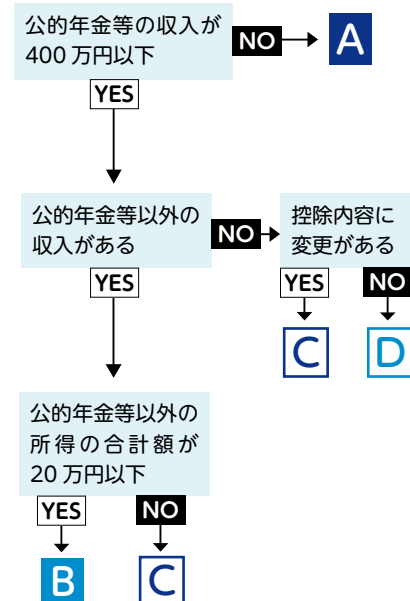
C 所得税の確定申告か市民税・県民税の申告が必要（金額や内容によって申告の種類が変わります（※2））

D 申告は不要（行政サービスを受けるために必要になる場合があります）

（※1）「所得」と「収入」の違いにご注意ください。（※2）所得税の確定申告書を提出した場合、市民税・県民税の申告は不要です。

年金収入がある人はこちらもチェック

スタート



次の項目に該当する人は、彦根税務署が開設する申告会場（彦根商工会議所4階）で申告してください。

国税相談専用ダイヤル

所得税の確定申告は、スマートフォンで申告ができます。詳しくは、国税庁ホームページをご確認ください。 ☎ 0570-00-5901【自動音声案内】

- ▶ 譲渡所得（不動産譲渡、株式譲渡など）がある人
- ▶ 所得税の住宅借入金等特別控除を受ける人
- ▶ 住宅耐震改修・バリアフリー改修・省エネ改修などの特別控除を受ける人

- ▶ 初めて事業所得を申告する人
- ▶ 青色申告をする人、事業収入が多額である人
- ▶ 税務署から申告書が送付された人
- ▶ 準確定申告（お亡くなりになった人の申告）をする人

- ▶ 過年分（令和4年分以前の確定申告）の申告をする人
- ▶ 相続年金の支払いを受けている人
- ▶ 災害などによる損害にかかる雑損控除を受ける人

お知らせ

マイナンバーカード交付休日 開庁日（予約者優先）

④ 1月14日(日) 9:30～13:00
(受付 9:30～12:30)

場 市役所本庁舎（元町）1階

他 詳しくは窓口予約システム（QRコード）または彦根市ホームページをご覧ください。



問 ライフサービス課
☎ 30-6151 FAX 22-1398
【HP 番号：22434】

暗証番号なしマイナンバー カード

暗証番号の設定や管理に不安がある人の負担軽減のため、暗証番号の設定が不要なマイナンバーカード（「顔認証マイナンバーカード」）の申請受付・交付を開始しました。既にマイナンバーカードを持っている人も、申請することで顔認証マイナンバーカードへの切り替えができます。

申請窓口 ライフサービス課、証明書発行コーナー（福祉センター内）、稲枝支所

他 顔認証マイナンバーカードは健康保険証、本人確認書類として利用できます。コンビニ交付、マイナポータルなどは利用できません。

問 ライフサービス課
☎ 30-6151 FAX 22-1398
【HP 番号：23858】

新しい彦根市中期財政計画を 公表しました

新しい彦根市中期財政計画【令和6年度（2024年度）～令和10年度（2028年度）】を策定し、公表しました。

問 財政課
☎ 30-6107 FAX 22-1398
【HP 番号：3072】

図書館休館のお知らせ （2月8日(木)～同14日(水)）

特別整理期間（蔵書の点検・整理）のため、休館します。休館に伴い、1月26日(金)～2月7日(水)は貸出冊数の上限を10冊から15冊に増やします。休館中の本の返却は、図書館玄関のブックポストをご利用ください。休館期間中も「たちばな号」は運行します。

問 市立図書館
☎ 22-0649 FAX 26-0300

つくる未来展

「自分たちのまちは自分たちの手でつくる」というテーマに基づき、彦根市、長浜市、米原市の市民活動を紹介するパネル展を行います。

④ 2月2日(金)～同4日(日) 9:30～20:00 ※4日(日)は16:00終了

場 アル・プラザ彦根（大東町）4階
みんなの広場

問 まちづくり推進課
☎ 30-6117 FAX 24-3288
【HP 番号：23889】

こども哲学対話 体験版 「クラスをよくするルールを つくるってどういうこと？」

子どもたちと「まちの未来をつくるとは？」を考えるため、ひとつの「まち」を「クラス」に見立て、スケールダウンして考えます。

④ 2月4日(日) 14:00～16:00
(受付 13:30～)

場 アル・プラザ彦根（大東町）4階
COZY TOWN

対 小学生（4年生以上）、中学生
定 20人（先着順）

申 1月30日(火) 17:15までに電話またはWebフォーム（QRコード）

問 まちづくり推進課
☎ 30-6117
FAX 24-3288
【HP 番号：23896】



第3回市営住宅入居者募集

- ▶ 東沼波団地 16号室（世帯向）
- ▶ 大東団地 2棟 309号室（世帯向）
- ▶ 芹川団地 1棟 104号室（単身可）
- ▶ 岡町団地 12号室（ひとり親世帯向）

対 資格要件あり（詳しくはお問い合わせください）

申 1月19日(金)～同31日(水)に窓口（申込書は本人または入居予定の家族による提出が必要）

他 入居予定時期は3月下旬以降

問 住宅課
☎ 30-6123 FAX 24-8517

金亀公園のサウンディング型 市場調査

民間活力導入による、金亀公園の更なる魅力向上を目指し、民間事業者との意見交換などによる調査を実施します。

実施要領の公表 1月9日(火)

問 都市計画課
☎ 30-6124 FAX 24-8517
【HP 番号：23909】

〈令和6年度入札参加資格審査対象〉 受講報告書などの提出をお忘れなく！

令和5年中に男女共同参画に関する出前講座または男女共同参画センターウィズ（以下、ウィズ）での対象事業などに参加された場合、受講報告書などを提出することで、令和6年度建設工事入札参加資格審査において加点の対象になります。

▶ 出前講座：講座受講後、実施報告書をご提出いただいた事業所には受領確認書を送付します。1月17日(火)までに受領確認書が届かない場合は至急ご連絡ください。

▶ ウィズ対象事業：受講報告書を提出された事業所名を彦根市ホームページに掲載しますので、提出漏れがないかご確認ください。

問 企画課女性活躍推進室
☎ 30-6101 FAX 22-1398
【HP 番号：22096】

男女共同参画かるたを体験しよう

令和2年度～4年度に募集した男女共同参画川柳の応募作品をかるたにしました。みんなで体験してみましょう。

🕒 1月13日(土) 13:30～15:00

📍 彦根市男女共同参画センター「ウィズ」(平田町)

👤 定 20人(先着順)

📝 申 1月4日(木)から、電話・FAX・メール・窓口・Webフォーム(QRコード)のいずれか

📞 託 1人500円(0歳から就学前まで(要予約))

📍 彦根市男女共同参画センター「ウィズ」 ☎・FAX 24-3529

✉ with.hikone@

oobe.ocn.ne.jp

【HP番号:23714】



庄堺公園 バラ^{せんてい}剪定講習会

バラの冬季剪定は、1月下旬から2月上旬が適しています。この時期に合わせて剪定の講習会を開催します。

🕒 1月23日(火)(悪天候の場合は1月24日(水)に順延)

<第一部> 10:30～11:30

<第二部> 13:00～14:00

📍 庄堺公園バラ園(開出今町)

👤 定 各部6人(抽選)

📝 申 1月15日(月)までに郵送(消印有効) ※はがきに「バラ剪定講習会参加希望」と明記の上、①氏名②住所③電話番号④参加希望の部⑤バラ栽培経験年数⑥栽培している品種を記入してください。結果は電話で連絡します。

📍 高木・技研 特別共同体
(〒522-0052 長曽根南町478 グリーンプラザ3F) ☎ 21-3923



最低賃金の改正(金額は時間額)

特定の産業に雇用される労働者に適用される特定(産業別)最低賃金が改正されました。

<特定(産業別)最低賃金>

(令和5年12月31日～)

▶ 窯業・土石製品製造業 1,000円

▶ 一般機械器具製造業 1,013円

▶ 精密・電気機械器具製造業 1,003円

▶ 自動車・同附属品製造業 1,016円

<滋賀県最低賃金>

(令和5年10月1日～) 967円

📍 彦根労働基準監督署

☎ 22-0654 【HP番号:4117】

ひこねで朝市

「食の安全」「地産地消」「手作り」を掲げ、地場野菜・豆腐・湖魚料理・手作り雑貨などを販売します。

🕒 1月21日(日) 8:00～12:00

📍 滋賀県護国神社(尾末町)

📍 他 出店の申し込みはお問い合わせください。

📍 彦根市ひこねで朝市実行委員会

☎ 24-4461

✉ hikonedeaseaichi55@gmail.com

テクノカレッジ受講生募集

4月に開講するテクノカレッジ(高等技術専門校)での職業訓練の受講生を募集します。

📍 対 求職中の人(未経験者向け)

📍 定 ▶ 米原校: 木造建築科20人、ものづくり加工科10人、生産CAD科10人

▶ 草津校: ものづくり金属科10人、服飾デザイン科20人、住環境施工科10人

📍 申込期間 1月9日(火)～2月8日(休)

📍 他 申込方法など詳しくは、テクノカレッジホームページ(QRコード)をご覧ください。各校へお問い合わせください。

📍 彦根テクノカレッジ米原

☎ 0749-52-5300

テクノカレッジ草津

☎ 077-564-3296



米原SOHOビジネスオフィス 相談会(起業・創業・入居)

起業を考えている人、創業まもなくで悩みをお持ちの人、事務所をお探しの人などの相談を受け付けています。

🕒 9:00～17:00(土・日曜・祝日を除く)

📍 米原SOHOビジネスオフィス(担当者・高畑さん)

☎ 0749-52-9200

FAX 0749-52-9211

✉ m-shigasoho@shigaplaza.or.jp

ボランティアガイド養成講座

ガイドに必要な知識の講義や、彦根城などの現地研修などを行います。また、英語によるガイドも行っています。歴史好き、彦根好きの方!彦根を訪れる人に、歴史・文化を楽しくガイドしませんか?

🕒 2月19日(月)、同20日(火)、同26日(月)、同27日(火)、3月4日(月)、同11日(月) いずれも13:30～16:00

📍 彦根城博物館講堂(金亀町)、彦根城内(金亀町)ほか

📍 対 市内在住・在勤で、6回の講座全てに出席できる人

📍 定 10人(先着順)

📍 ￥ 500円(全6回分)

📍 申 1月4日(休)～同10日(火)に、電話・FAX・メールのいずれかで、①住所②氏名③年齢④電話番号(携帯電話と固定電話)を連絡



📍 彦根ボランティアガイド協会(受付時間11:00～15:00)

☎・FAX 22-6849

✉ hikone-vga@festa.ocn.ne.jp

パブリックコメント（募集）

①彦根市都市計画マスタープラン（素案）

②彦根市都市交通マスタープラン（素案）

③彦根市立地適正化計画（素案）

各まちづくり関連計画の進捗管理・見直しを行います。

素案公表・意見提出期間

1月29日(月)～2月28日(水)（必着）

いただいたご意見の公表時期

3月中旬

問 都市計画課（〒522-8501 元町4-2）

☎ 30-6124 FAX 24-8517

✉ toshikeikaku@ma.city.hikone.shiga.jp

【HP 番号：① 23906 ② 23907 ③ 23908】

④湖東圏域地域公共交通計画（素案）

湖東圏域における地域公共交通の見直しを行います。

素案公表・意見提出期間

1月29日(月)～2月28日(水)（必着）

いただいたご意見の公表時期

3月中旬

問 湖東圏域公共交通活性化協議会（交通政策課内）（〒522-8501 元町4-2）

☎ 30-6134 FAX 24-8517

✉ kotsu@ma.city.hikone.shiga.jp

【HP 番号：23905】

⑤第9期彦根市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画（素案）

高齢者保健福祉および介護保険事業の円滑な推進を図るための計画を策定します。

素案公表・意見提出期間

1月16日(火)～2月15日(木)（必着）

いただいたご意見の公表時期

3月上旬

問 高齢福祉推進課（〒522-0057 八坂町1900-4 くすのきセンター）

☎ 24-0828 FAX 24-5870

✉ kourei@ma.city.hikone.shiga.jp

【HP 番号：14776】

⑥ひこね元気計画 21（第4次）（素案）

健やかで心豊かに暮らせるまちの実現を目指し、計画を策定します。

素案公表・意見提出期間

1月9日(火)～2月8日(木)（必着）

いただいたご意見の公表時期

3月上旬

問 健康推進課（〒522-0057 八坂町1900-4 くすのきセンター）

☎ 24-0816 FAX 24-5870

✉ kenko@ma.city.hikone.shiga.jp

【HP 番号：23867】

⑦ひこね障害者まちづくりプラン 2024（素案）

障害のある人が安心して暮らし、社会参加できるまちづくりを目指すための計画を策定します。

⑧第2期彦根市いのち支える自殺対策計画（素案）

誰も自殺に追い込まれることのない社会の実現を目指すための計画を策定します。

素案公表・意見提出期間

1月16日(火)～2月15日(木)（必着）

いただいたご意見の公表時期

3月上旬

問 障害福祉課（〒522-0041 平田町670 福祉センター）

☎ 27-9981 FAX 30-9231

✉ shogaifukushi@ma.city.hikone.shiga.jp

【HP 番号：⑦ 15440 ⑧ 23780】

共通事項

素案公表場所 各課窓口、情報公開コーナー（市役所本庁舎1階）、稲枝支所・各出張所、彦根市ホームページ（素案公表後にご確認ください）

※⑦・⑧のみ障害者福祉センターもあり

申 FAX・郵送・窓口・メールのいずれか

※意見の提出用紙は、各公表場所にあります。彦根市ホームページからも様式をダウンロードできます。お寄せいただいたご意見などは、これに対する市の考え方を整理したうえで、ともに公表いたします。お寄せいただいたご意見に対して、個別に回答はいたしませんので、あらかじめご了承ください。

広報ひこね 広告募集中

掲載料：1 枠 3 万円（1 号あたり）

大きさ：縦 45.5mm 横 86mm

申込締切：原則発行日の 1 か月前

申込方法など、詳しくは彦根市ホームページをご覧ください。ただか、広報戦略課までお問い合わせください。

問 広報戦略課広報係

☎ 30-6103 FAX 22-1398 【HP 番号：3016】

環境・エコ

野鳥観察会 はじめの一步

琵琶湖がラムサール条約湿地に登録されて30周年。これを機会に自然豊かな「曽根沼」で子どもから大人まで楽しめる野鳥観察を体験しましょう。

🕒 1月21日(日) 9:00～10:30 (小雨決行)

📍 湖岸緑地 曽根沼 (三津屋町)

👤 小学生以上 (小学3年生以下は保護者同伴)

👤 30人 (先着順)

📞 電話・メール・Web フォーム (QRコード) のいずれか

📞 湖東湖北ゆうゆう
パートナーズ

☎ 077-584-5330

✉ info-kogan@seibu-la.co.jp



水鳥の観察会

冬に琵琶湖にやってくる水鳥を中心に観察し、身近な自然に親しみます (小雨決行、荒天中止)。

🕒 1月28日(日) 9:00～12:00

📍 犬上川河口 (8:50までに滋賀県立大学北側駐車場 (八坂町) に集合)

👤 小学生以上 (小学生は保護者同伴)

👤 100円 (保険代)

👤 筆記用具・雨具・双眼鏡 (あれば) をお持ちください。暖かい服装でお越しください。

📞 快適環境づくりをすすめる会 (平松さん) ☎ 26-0510

【HP 番号: 530】



健康・福祉

介護家族のつどい

「ほっこり」「ほっこり・らぶ」

▶ ほっこり (毎月開催)

認知症などの家族を抱える介護者同士が、日頃の思いを共有したり、情報交換などをしたりする会です。

▶ ほっこり・らぶ (奇数月開催)

若年性認知症などの介護家族の会です。「ほっこり」と同時開催します。

🕒 1月9日(火) 13:30～15:00

📍 くすのきセンター (八坂町)

👤 認知症などの家族を抱える介護者

👤 200円 (茶菓子代・初回参加の人は無料)

📞 介護家族のつどい ほっこり (たかむらさん)

☎ 090-7961-3856 FAX 43-4478

【HP 番号: 2195】

男性介護者のつどい

彦根こんき会

認知症などの家族を介護する男性同士で語り合しましょう。

🕒 1月8日(月・祝) 10:30～15:00

📍 市民交流センター (里根町)

👤 認知症の家族を介護する男性

👤 200円 (昼食代は実費)

📞 家族の会滋賀県支部 (小宮さん)

☎ 080-3797-4530

在宅での療養や看取りを考える会 花かたばみの会

住み慣れたわが家で最期を迎えるために、在宅ケアや在宅医療、エンディングノートなどの情報をお伝えします。

🕒 1月20日(土) 14:00～16:00

📍 中地区公民館 (大藪町)

👤 500円 (茶菓子代)

📞 花かたばみの会 (井川さん)

☎・FAX 22-2644

稲枝クラブ福祉公演会

落語と漫才で楽しいひと時を過ごしてもらいます。

＜出演＞笑福亭学光 (落語)

シンデレラエクスプレス・ボルト
ボルズ (漫才)

🕒 1月21日(日) 13:30～ (開場 12:45)

📍 みずほ文化センター (田原町)

👤 400人 (先着順)

👤 入場には整理券が必要です。稲枝地区社会福祉協議会、稲枝地区公民館などで1月20日(土)まで配布します。

📞 稲枝地区社会福祉協議会

☎ 43-4020

COZY TOWN バリアフリー 映画会

映画「せかいのおきく」の上演。視覚障害のある人が楽しめる音声ガイドと、聴覚障害のある人が楽しめる日本語字幕が付いた映画の上演会です。

🕒 1月13日(土) 14:00～

📍 アル・プラザ彦根 (大東町) 4階
COZY TOWN

👤 40人 (先着順)

👤 500円 (中学生以下 300円)

※介助者1人無料、未就学児無料

📞 電話・FAX・メール・窓口 (アル・プラザ彦根サービスセンター)・Web
フォーム (QRコード) のいずれか

📞 COZY TOWN

芸術文化活動支援
センター (疋田さん)

☎ 21-6350 FAX 21-6205

✉ cozytownglow@gmail.com



文化・芸術

第 17 回舟橋聖一文学賞・第 35 回舟橋聖一顕彰青年文学賞

舟橋聖一文学賞は、文学の振興を通して、豊かな心を育み、香り高い文化を築くため、彦根市名誉市民である作家・故舟橋聖一氏の文学の世界に通じる優れた文芸作品に贈ります。

舟橋聖一顕彰青年文学賞は、故舟橋聖一氏の功績をたたえとともに、青少年の文学奨励をはじめ教育・文化の振興を図るために設けています。

問 市立図書館 ☎ 22-0649 FAX 26-0300 【HP 番号：23540】



【舟橋聖一文学賞受賞作】

『口訳 古事記』

まちだ こう
町田 康 さん



【舟橋聖一顕彰青年文学賞受賞作】

『バニラ、ストロベリー、それから
チョコレート』(小説)

よしだ しおり
吉田 詩織 さん

足軽辻番所サロン 芹橋生活

彦根藩の足軽について講演を行います。

▶講師：北野 智也さん（彦根城博物館学芸員）

④ 1月21日(日) 10:30～12:00

場 辻番所（芹橋二丁目）

定 40人（先着順） 料 100円（資料代）

他 駐車場なし・駐輪場あり

問 彦根辻番所の会（渡辺さん）

☎ 23-3073

滋賀県立大学吹奏楽部 第 26 回定期演奏会

「エル・カミーノ・レアル」など吹奏楽曲から、耳なじみのあるドラマやアニメの主題歌まで、楽しんでいただける曲を演奏します。

④ 1月13日(土) 14:00～（開場 13:00）

場 ひこね市文化プラザ（野瀬町）
グランドホール

問 滋賀県立大学吹奏楽部

✉ uspbrass@yahoo.co.jp

絵付け陶芸

豆皿に専用の絵具で、絵や文字を描きます。絵が簡単に描ける、転写イラストも用意しています。

④ 2月3日(土)

【午前の部】 9:30～11:30

【午後の部】 13:30～15:30

対 年長～大人（小学3年生以下は保護者同伴）

定 各部5人（先着順）

料 2,000円

申 1月6日(土)～同20日(土)に電話（1月9日(火)、同15日(月)は休館）

場 問 荒神山自然の家（日夏町）

☎ 28-1871

子育て・教育

子どもと一緒にシリーズ 手形をとろう

④ 1月17日(水)、2月15日(木)、3月16日(土) いずれも10:00～12:00（約30分毎）

対 未就園児と保護者

定 各日4組（先着順）

申 1月5日(金)～3月15日(金)に電話（月・水・木・金曜日 9:00～17:00、土曜日 9:00～12:00、留守番電話は不可）

他 ▶手拭きタオルをお持ちください。▶参加には彦根市ファミリー・サポート・センターの会員登録が必要。

場 問 彦根市ファミリー・サポート・センター（平田町）☎ 24-3920
【HP 番号：3096】

＜ 広 告 欄 ＞

ひろばデビューの日

乳幼児と保護者が、初めてひろばを利用するきっかけづくりとして設けています。

🕒 1月15日(月)、同31日(水)
いずれも 9:00～17:00

👤 乳幼児と保護者

赤ちゃんサロン

子育てに関する情報交換や、保護者同士が出会える場です。

🕒 1月9日(火) 10:00～11:30
同18日(水) 13:30～15:00

👤 3～6か月児と保護者

子ども教室

どんぐりで かわいいおきものを作ろう

荒神山のどんぐりなどを使って家に飾れるおきものを作ろう。

🕒 1月20日(土) 10:00～11:30

👤 小・中学生 (小学生は保護者同伴)

👤 15人 (先着順) ￥200円

📅 1月6日(土)～同17日(水)

共通事項

📞 電話・窓口のいずれか
📍 問 子どもセンター (日夏町)
☎ 28-3645 FAX 28-3646
【HP 番号: 8819】

親子でダンス・ダンス

親子でリズムにのって楽しく体を動かしましょう。

🕒 1月20日(土) 14:00～15:30

👤 年少～小学校3年生(保護者同伴)

👤 10組 (先着順) 託 2人 (先着順)

📅 1月6日(土)～同18日(水)に電話または窓口

📍 問 ふれあいの館 (八坂町)

☎ 25-4452 FAX 47-5088

【HP 番号: 2024】

発達支援研修会 発達障がい者の困りごととその対応について

自身も発達障がいの当事者であり、自助グループ活動や当事者研究をされている、横道さんを講師に迎えお話しいたします。研修については彦根市 YouTube チャンネルで配信予定です。

▶講師: 横道 誠さん (京都府立大学准教授)

🕒 1月20日(土) 10:00～11:45

📍 南地区公民館 (甘呂町)

👤 100人 (先着順)

📅 1月10日(水)までに電話・FAX・窓口・Web フォーム (QRコード)のいずれか

👤 手話通訳、要約筆記 (QRコード)を利用希望の人は、申し込みの際にお知らせください。

📍 発達支援センター

☎ 47-3445 FAX 24-7886

【HP 番号: 23841】

彦根市青少年健全育成フォーラム

小・中学生から募集した作文や絵画・ポスターの特選者表彰や、市立西中学校生徒会による青少年活動発表、スマホ時代の子どもたちについての講演を行います。

🕒 1月13日(土) 13:00～15:45

📍 ひこね市文化プラザ (野瀬町)

エコーホール

👤 絵画・ポスターの入賞作品 (特選・入選・佳作) は、エコーホールのロビーに展示します。

📍 子ども・若者課

☎ 49-2251 FAX 26-1768

【HP 番号: 21396】



▲ 昨年の講演の様子

～カエコト～制服・体操服リユース

小・中学校の制服と体操服のリユース品(おさがり)譲渡会です。詳しくは“ほどほど”のInstagram (QRコード) をご覧ください。

🕒 1月20日(土) 12:30～14:30

📍 ひこね市文化プラザ (野瀬町)
エコーホールロビー

👤 募金制 (募金は生活困窮世帯への支援に使用します)

👤 体操服や制服は学校設置のリユースポストでも回収しています。

詳しくは“ほどほど”のInstagram (QRコード) をご覧ください。

📍 HotHot ～ほどほど～

✉ hodohodo.hikone@gmail.com



▲ LINE



HODOHODO.HIKONE
▲ Instagram

産後の身体を整えよう

親子で一緒にバランスボールで体を動かしながら、体を整えリフレッシュしましょう。

🕒 1月18日(水) 10:30～11:30

📍 市民交流センター (里根町)

👤 令和3年4月2日から令和5年11月18日生まれの未就園児と保護者

👤 6組 (先着順) ￥200円

📅 1月4日(水) 9:00～電話・FAX・メール・窓口のいずれか

👤 飲み物、タオルをお持ちください。

📍 東山児童館 ☎・FAX 23-3582

✉ higashiyama_ha@ma.city.hikone.shiga.jp

【HP 番号: 8732】

【HP 番号】彦根市ホームページにより詳しい情報を掲載している場合は、ホームページ番号を表記しています。彦根市ホームページのトップ画面にある検索欄にホームページ番号を入力すると、該当ページに直接アクセスすることができます。



乳幼児健康診査

【2月】

場 くすのきセンター（八坂町）

他 個人通知はありませんので、受付時間や持ち物など、詳しくは彦根市ホームページでご確認ください。
※ 9月から3歳6か月児健診において、視力検査に加えて屈折検査（目の屈折や眼位などの検査）を実施しています。

※可能な限り、対象となる乳幼児と保護者1人のみでお越しください。

※3歳6か月児健診では検尿があります。当日朝一番の尿を、きれいに洗った容器に入れてお持ちください。

問 健康推進課 ☎ 24-0816 FAX 24-5870

【HP 番号：13755】

健 診 名	実施日	対 象
4 か 月 児		医療機関で受診していただきます。 詳しくは彦根市ホームページをご確認ください。
10 か 月 児	7日(水)	令和5年 4月 1日～ 4月 19日生
	13日(火)	令和5年 4月 20日～ 4月 30日生
1歳6か月児	9日(金)	令和4年 7月 1日～ 7月 17日生
	16日(金)	令和4年 7月 18日～ 7月 31日生
2歳6か月児	15日(木)	令和3年 7月 1日～ 7月 15日生
	22日(木)	令和3年 7月 16日～ 7月 31日生
3歳6か月児	19日(月)	令和2年 7月 8日～ 7月 17日生
	26日(月)	令和2年 7月 18日～ 8月 3日生

乳幼児健康診査が予約制になります（4月実施分より）

対 ▶ 10 か月児健診（令和5年6月1日生まれから）

▶ 1歳6か月児健診（令和4年9月1日生まれから）

▶ 2歳6か月児健診（令和3年9月1日生まれから）

▶ 3歳6か月児健診（令和2年9月1日生まれから）

予約方法 ひこねすくすくアプリ

※詳細は2月中に彦根市ホームページに掲載します。

問 健康推進課 ☎ 24-0816 FAX 24-5870 【HP 番号：13755】

アプリストアからダウンロードして、カンタン登録！



外国語でのご利用も可能！英語・ポルトガル語・ベトナム語などの12の言語に対応しています。

Web版はこちら



Apple および Apple ロゴは米国その他の国で登録された Apple Inc. の商標です。App Store は、Apple Inc. のサービスマークです。Google Play および Google Play ロゴは Google LLC の商標です。

さくらんぼサロン

就園前の双子や三つ子など（多胎児）を持つ親子のサロンです。多胎児ならではの子育ての悩みや喜びをみんなで分かち合いましょう。妊婦さんも大歓迎です。

㊟ 1月9日(火) 10:00～11:30

場 福祉センター（平田町）別館

対 市内在住の未就園児と保護者、妊婦

他 時間内ならいつでも参加できます。

問 子ども・若者課

☎ 49-2251 FAX 26-1768

【HP 番号：3084】

ぴよぴよサロン

助産師を囲んで、子育ての楽しさや悩みなど、何でも気軽に話しましょう。

㊟ 1月30日(火) 9:45～11:30（受付9:30～9:45）

場 くすのきセンター（八坂町）1階

対 市内在住の2～4か月児と保護者

定 16組（予約制）

申 1月4日(木)～同23日(火)

他 母子手帳とバスタオル（おくるみ）をお持ちください。

問 健康推進課

☎ 24-0816 FAX 24-5870

【HP 番号：8806】

カンガルーさんのおはなしポケット

絵本の読み聞かせ、手遊びなどを親子で楽しめます。

㊟ 2月1日(木) 10:30～11:30

対 3歳ぐらいまでの乳幼児と保護者

場 問 旭森地区公民館（正法寺町）

☎・FAX 26-0675

【HP 番号：22995】

ウィズおやこ広場

楽しくて、ホッとでき子どもも大人も笑顔になれる人形劇を見ます。

㊟ 1月13日(土) 10:00～11:30

対 乳幼児と保護者

【HP 番号：17223】

場 問 彦根市男女共同参画センター「ウィズ」 ☎・FAX 24-3529



1歳のお誕生日 おめでとうございます



川西 羽叶ちゃん
(小泉町)



梅村 悠暉ちゃん
(大堀町)



齋藤 美咲ちゃん
(開出今町)



平賀 唯華ちゃん
(中藪町)



橋本 朱生ちゃん
(南川瀬町)



片桐 碧蓮ちゃん
(京町三丁目)



大方 心都ちゃん
(日夏町)



池元 蒼空ちゃん
(普光寺町)



寺下 律輝ちゃん
(日夏町)

2月に1歳を迎える赤ちゃんの写真を募集します

広報ひこねに「氏名」「住所の町名」を掲載します

応募期限 1月10日(水) (必着)

- ①赤ちゃんの氏名(ふりがな) ②生年月日 ③保護者氏名(ふりがな)
- ④住所 ⑤電話番号をご記入の上、写真を添付して、次のいずれかの方法でご応募ください。

- ▶メール koho@ma.city.hikone.shiga.jp
- ▶郵送 〒522-8501 元町4-2 彦根市役所広報戦略課

「赤ちゃん写真」係

※応募多数の場合は、抽選を行うことがあります。
※メールを送ってから2営業日以内に返信がなければ、受付できていない場合がありますのでご連絡ください。
※郵送の場合、応募写真は返却できませんのでご了承ください。

問 広報戦略課広報係
☎ 30-6103 FAX 22-1398

相談



相談名	日時 / 場所	内容	問い合わせ先
子育て アドバイス 相談	1月11日(木) 10:00～11:30 (先着順) / 子どもセンター	乳幼児期の食について、管理栄養士が相談に応じたり、アドバイスをしたりします。	子どもセンター ☎ 28-3645 FAX 28-3646
ほのぼの 子育て相談	1月24日(水) 9:00～、10:00～、 11:00～(各1人) ※予約制(1月4日 (木)～同23日(火)) / 子どもセンター	3歳から小学生までの子どもの心身の発達や子育てに関する相談に応じます。	
乳幼児 個別相談	1月12日(金) 9:30～11:00 同26日(金) 13:30～15:00 ※予約制 / くすのきセンター	子育て・食の悩みに関する相談に保健師・栄養士が応じます。	健康推進課 ☎ 24-0816 FAX 24-5870
臨床心理士 による 子育て相談	1月19日(金) 13:30～、14:35～ (各1人) ※予約制 同月1日～前日まで (日・月・祝日除く) / ふれあいの館	育児・不登校などの相談に、経験豊富なカウンセラーが応じます (幼児～中学生の保護者が対象)。	ふれあいの館 ☎ 25-4452 FAX 47-5088

【HP 番号】彦根市ホームページにより詳しい情報を掲載している場合は、ホームページ番号を表記しています。彦根市ホームページのトップ画面にある検索欄にホームページ番号を入力すると、該当ページに直接アクセスすることができます。

健康情報

🗨 健康推進課

☎ 24-0816 📠 24-5870

✉ kenko@ma.city.hikone.shiga.jp

1月1日(月・祝)～2月29日(木) 「はたちの献血」キャンペーン

冬季は献血する人が減少する傾向にあります。成人式を迎える「はたち」の人など、市民の皆さんの献血へのご協力をお願いします。

特に「成分献血」「400ml 献血」のご協力をお願いします。詳しくは、滋賀県赤十字血液センターホームページ（QR コード）をご覧ください。



▲ 献血バスの様子

栄養相談

管理栄養士が子どもの食事や大人の生活習慣病予防のための食事の相談に応じます。治療中の人は事前に利用について主治医にご相談ください。

🕒 1月19日(金)、同29日(月)
9:00～、10:30～（予約制、各1人）

📍 くすのきセンター（八坂町）

【HP 番号：2903】

元気 21 步こう会

歴史を感じて歩きましょう。

▶ 街なか外堀コース

🕒 1月21日(日) 13:30～15:00

📍 市立西中学校横保存用地（金亀町）に集合

💰 100 円（保険代）



◀ ひこね元気計画21
キャラクター まめこん

新型コロナワクチン接種（無料）

新型コロナワクチンの無料接種は、**3月31日(日)で終了します**。初回接種または令和5年9月20日以降に追加接種を受けていない生後6か月以上の人で接種を希望される人は、早めのご予約をお願いします。予約には接種券が必要です。接種券がお手元にない人は、コールセンターまたは Web で、接種券発行申請をお願いします。詳しくは彦根市ホームページをご覧ください。

< ワクチンの有効性について >

オミクロン株流行下では、感染予防・発症予防効果の持続期間などは2～3か月程度と限定的である一方、重症化予防効果は1年以上一定程度持続することに加えて、**流行株に合わせたワクチンの追加接種**を行うことで、追加的な重症化予防効果などが得られるとの報告があります。現在、接種に使用しているワクチンは、流行株であるオミクロン株(XBB.1.5)に対応したワクチンです。市内医療機関では、ファイザー社ワクチンを使用していますが、12歳以上の追加接種については、第一三共社ワクチンも一部の医療機関で接種可能となりました。ご希望の人はコールセンターにお問い合わせいただくか、彦根市ホームページでご確認ください。

< 12 歳以上の追加接種予約 >

▶ 1月接種分：受付中 ▶ 2月接種分：1月11日(休)8:30開始

※集団接種の実施予定はありません

【予約・問い合わせ】彦根市コールセンター

☎ 0120-152811（土日・祝日・年末年始を除く 8:30～17:00）



▲ ワクチン情報

..... < 広 告 欄 >

相談窓口

※相談日は祝日を除く

● 行政書士による相続手続相談【要予約】

1月12日(金) 13:00～15:00【1月5日(金) 8:30～予約開始】

● 行政相談委員による行政相談

1月9日(火) 13:00～15:00

● 司法書士および土地家屋調査士による登記・表示登記相談【要予約】

1月19日(金) 13:00～16:00【1月10日(火) 8:30～予約開始】

● 弁護士による法律相談 (¥1回5,500円)【要予約】

1月26日(金) 13:00～16:00【1月17日(火) 8:30～予約開始】

問 まちづくり推進課 ☎ 30-6117

● 市民活動・ボランティア活動相談

1月19日(金)、同26日(金)いずれも 9:30～12:30

問 ひこね市民活動センター (QRコードからWebフォームへ)



● 空き家電話相談 (月)～(金) 10:00～18:00

問 彦根市空き家バンク事務局 (前谷さん) ☎ 23-2123

● がん患者さんの療養に関する相談

(月)～(金) 9:00～16:00【予約優先】

● 治療と仕事との両立に関する個別相談

・就職の支援 1月10日(火) 13:30～15:30【要予約】

・就労継続の支援 1月24日(火) 13:30～15:30【要予約】

問 市立病院がん相談支援センター ☎ 22-6050

● 子ども・家庭相談 (月)～(金) 8:30～17:15

問 家庭児童相談室 (福祉センター) ☎ 23-7838

● 発達 (障がい) 相談【要予約】

(月)～(金) 8:30～17:15

問 発達支援センター ☎ 26-8282

● ことばの相談【要予約】

● みんなの人権110番 (全国共通人権相談ダイヤル)

(月)～(金) 8:30～17:15 問 相談専用電話 ☎ 0570-003-110

● 外国語人権相談ダイヤル (月)～(金) 9:00～17:00

問 相談専用電話 ☎ 0570-090-911

● 人権なんでも相談

1月17日(火) 13:00～15:00

場 市役所本庁舎 2階会議室 2-1 問 大津地方法務局彦根支局 ☎ 22-0291

● いじめ・不登校相談ほっとライン (月)～(金) 9:00～17:00

問 学校支援・人権・いじめ対策課 ☎ 24-7977

● 子ども・若者総合相談

(ひきこもりなど生きづらさのある人の相談・子どもに関わる困りごと相談)

(月)～(金) 8:30～17:15

問 彦根市少年センター 子ども・若者総合相談窓口 ☎ 26-6880

● 通信サロン「誰にも会いたくないカフェ」(若者サロン)

(火)・(木) 12:00～16:00

問 通信舎 (河原二丁目) ☎ 20-9366

問 子ども・若者課 (サロン時間外) ☎ 49-2251

● 消費生活相談 (月)～(金) 9:00～12:00、13:00～16:15

問 彦根市消費生活センター ☎ 30-6144

● 交通事故相談 (火)・(木) 9:00～12:00、13:00～16:00

問 県立交通事故相談所彦根分室 (湖東合同庁舎内) ☎ 27-2230

● ウイズ相談室総合相談 (水)～(金) 13:00～16:00 (受付15:30まで)

・専門相談 (法律相談) (こころの悩み相談)【要予約】

(※専門相談は、総合相談の後に必要とする場合のみ予約できます。)

問 男女共同参画センター「ウィズ」 ☎ 21-5757

● ウイズ女性のためのチャレンジ相談【要予約】

1月22日(月)① 11:00～12:00 ② 13:00～14:00

③ 14:15～15:15

問 男女共同参画センター「ウィズ」 ☎ 24-3529

2・3月

し尿収集予定

問 彦根市事業公社 ☎ 23-4135 FAX 23-4134

● 臨時収集対応日は火曜日と金曜日です (祝日を除く、当日申込不可)。申込はお早めをお願いします。

● 収集の状況によって、収集日は3日程度前後することがあります。

※ 鳥居本小学校区…鳥居本、下矢倉、甲田、宮田、佐和山、小野、原、笹尾、荘厳寺、善谷、中山、仏生寺、男鬼、武奈

● 土・日・祝日は、し尿収集はありません。

【2月】 【3月】

1日(木)
～7日(水)

1日(金)
～7日(木)

野田山、三津、本町、銀座、中央、芹橋、河原、松原、平田、海瀬、幸、三津屋、野瀬、西今、須越、里根、外、安清東、八坂、正法寺、地藏、原 (原西団地)、小泉、山之脇、宇尾、竹ヶ鼻、芹川、開出今、後三条、甘呂、岡、東沼波、橋向、大橋、元岡、芹、安清、芹中、沼波、西沼波、清崎

8日(木)
～15日(水)

8日(金)
～14日(木)

城、栄、池州、馬場、長曾根、八坂、開出今、日夏、小泉、戸賀、和田、中敷、大敷、賀田山、平田、金沢、田原、金田、石寺、上岡部、下岡部、出路、田附、東沼波、稲枝、服部、彦富、肥田、稲部、野良田、金亀、元船、旭、佐和、尾末、上稲葉、下稲葉、本庄、普光寺、薩摩、鳥居本小学校区 (※)

16日(金)
～22日(木)

15日(金)
～22日(金)

鳥居本小学校区 (※)、新海、新海浜、南三ツ谷、甲崎、古沢、松原、上西川、下西川、大東、京、錦、中央、新、立花、柳川、稲部、稲里、平田、長曾根南、後三条、東沼波、西沼波、太堂、楡、千尋、安食中、肥田、駅東、河原、大堀、極楽寺、辻堂、南川瀬、森堂、川瀬馬場、野口、高宮、蓮台寺、堀

26日(月)
～29日(木)

25日(月)
～29日(金)

高宮、広野、犬方、宇尾、金剛寺、出、葛籠、西葛籠、法士

ホームページ バナー広告募集中 掲載料：月額2万円



企業、団体のPRの場としてご活用ください！
規格や申込方法など詳しくは彦根市ホームページをご覧ください。か、広報戦略課までお問い合わせください。

問 広報戦略課 広報係
☎ 30-6103 FAX 22-1398
【HP番号：3016】



令和 6 年 彦根市消防出初式



消防出初式は、例年第一部（表彰式）をひこね市文化プラザで、第二部を（式典）を彦根城大手前保存用地で実施していましたが、今回から**全ての内容をひこね市文化プラザで行います。**

＜内容＞分列行進、車両行進、幼年消防クラブ員の防火演技、彦根鷹保存会はしご乗り演技、消防車両による一斉放水など

🕒 1月6日(土)8:30～

📍 ひこね市文化プラザ（野瀬町）グランドホール

📞 消防本部警防課

☎ 22-0337 FAX 22-9427

みんなで守ろう文化財 -1月26日は文化財防火デー-

奈良県の法隆寺で大修理が行われていた昭和24年1月26日の早朝に火災が発生し、金堂壁画の大部分が焼損しました。

この火災を契機に、「火災などの被害から文化財を守ろう」という世論が高まり、昭和30年に1月26日を「文化財防火デー」と定められて今年で70回目を迎えます。全国で貴重な国民的文化財産を火災・地震・その他の災害から守るため、文化財施設への立入検査や訓練などが行われます。

近年では、フランスのノートルダム大聖堂や沖縄県那覇市の首里城跡復元施設において火災が発生し、貴重な文化遺産が相次いで失われました。

彦根市には、彦根城をはじめ多くの文化財が市内各地に残されています。長い歴史の中で先人たちが守ってきた貴重な文化財を火災などから守り、将来に継承するためにも、次の事項を守りましょう。

▶喫煙マナーをしっかりと守り、文化財の近くでのたき火など火災の原因となる行為は止めましょう。

▶放火対策として、文化財の周りに燃えやすい物を放置せず、整理整頓するようにしましょう。



チケット情報

ひこね市文化プラザ

2月27日(火) 14:00 グランドホール

【協力事業】特撰花形落語会

春風亭昇太 林家たい平 二人会

指定 【好評発売中】 小学生以上

S席4,300円 A席3,300円

テレビでおなじみの春風亭昇太・林家たい平が文化プラザの高座に登場！落語は生が一番！たくさん笑って楽しいひと時をお過ごしください。

プラザフェスティバル2024

2月3日(土) 15:00開演	バレエ部門	グランドホール
2月4日(日) 14:00開演	演劇部門	メッセホール
2月10日(土) 14:00開演	舞踊部門	グランドホール
2月11日(日・祝) 14:00開演	クラシック部門	エコーホール
2月17日(土) 14:00開演	チャレンジ部門	エコーホール
2月18日(日) 14:00開演	邦舞・邦楽部門	エコーホール

自由 【1月6日(土)配布開始】入場無料(ただし入場整理券が必要)

申込・お問い合わせ先 チケットセンター ☎27-5200 (9:00～19:00)

チケットはインターネットでもご購入いただけます。https://bunpla.jp/

1月の休館日：1日(月・祝)～3日(火)、9日(火)、15日(月)、22日(月)、29日(月)

みずほ文化センター

1月13日(土) 14:00 多目的ホール

彦根亭 みずほ寄席

vol.51「新春落語まつり」

指定 【好評発売中】 小学生以上 託児あり(有料・要予約)

一般 前売:1,500円 当日:1,800円

高校生以下 前売:1,000円 当日:1,200円

＜出演＞笑福亭晃瓶、笑福亭瓶吾、笑福亭呂好、笑福亭呂翔

「ほっかほかラジオ」でお馴染みの笑福亭晃瓶さん出演の新春落語会です。初笑いは、ぜひみずほ寄席で！



申込・お問い合わせ先

みずほ文化センター ☎43-8111 (9:00～17:00)

1月の休館日：1日(月・祝)～3日(火)、

9日(火)、16日(火)、23日(火)、30日(火)

【ひこね市文化プラザ各公演 発売初日の予約の取扱い】

※電話予約・インターネット予約のみの受付となります。

※窓口でのチケット引き取り・販売は翌開館日から承ります。

◎表記の価格は全て税込価格です。

◎入場制限のある公演は、託児サービスを実施します。

子ども1人1,000円。各ホールまで事前予約が必要です。



テーマ展

1月15日(月)まで

「龍一天翔る霊獣一」

信仰されるとともに、めでたい存在として尊ばれた龍。辰年にちなみ、龍を表したさまざまな作品を紹介します。

お知らせ

「開館記念日イベント」

2月11日(日・祝)は開館37周年の記念日です。今年度は当日が休館日のため、以下の日程にて、記念品が当たるくじびきイベントを開催します。ぜひ、お越しください！



▲昨年度のイベント風景

【日時】1月8日(月・祝)8:30～17:00

(記念品が無くなり次第終了)

【場所】講堂

※くじびきへの参加は当日観覧者のみ

講座 私の研究最前線

彦根城博物館の学芸員が、各自の研究テーマについて、日頃の研究の成果を踏まえて解説します。

「石黒務一明治に活躍した旧彦根藩士一」

明治期に、福井県知事などの地方官僚を勤めた石黒務(いしぐろつとむ、1840～1906)は、他方では井伊家などに関わる資料の収集・考察をしていました。その足跡をさまざまなところに残す彼の人物像を紹介します。



▲石黒 務

【日時】2月24日(土)14:00～15:30

【講師】当館学芸員 【場所】講堂

※資料代100円(観覧料は別途必要)

※当日受付(先着50人、受付は13:30～)

■【休館日のお知らせ】1月16日(火)～2月16日(金)

▶井伊直安書簡(部分、三居孫太家文書、個人蔵)



その後、一時帰国した永胤は明治8年に再び渡米し、法学や経済学を学びます。同12年に帰国した後は横浜始審裁判所判事や横浜正金銀行の頭取としての重責を担ったほか、留学先で出会った学友と共に専修学校(後の専修大学)を創立し、初代の校長と学長に就任しました。

また、永胤は西欧遊学後も井伊家と繋がりをもち続けています。その様子は、同家に仕えた三居満一へ直安が

明治期以降、彦根出身で、教育や芸術、軍事などの分野で活躍する人材が多数現れました。法曹界・経済界に足跡を残し、今年没後100年を迎える相馬永胤(1850～1924)もその一人です。

永胤は、彦根藩士の相馬右平次家に生まれ、明治4年(1871)に藩費留学生として渡米しました。翌年、西欧遊学の一環でアメリカを訪れた井伊直憲(最後の彦根藩主・直安の憲の実弟、最後の越後与板藩主)の一行をニューヨークで迎え、滞在中の彼らのサポートも務めています。生まれて初めて異国の地を訪れた直憲らにとって、元藩士の永胤の存在はさぞ心強かったことでしょう。

相馬永胤と井伊家

送った明治42年の手紙(写真からうかがえます。当時、直憲は既に亡く、若き直忠が井伊家当主となっていました。

この手紙で直安は、井伊家の相談役3名に永胤が加えられないことを心配しています。候補者である元彦根藩士の中村寛(陸軍中将・三須宗太郎(海軍中将)・相馬永胤のうち、三須・中村等トハ違ひ面倒ナル議論)をする永胤を嫌う声が井伊家内にあったためです。書面で直安は、「小生(直安)も同氏(永胤)ニ付而は大ニ考慮致し候義も有之」(写真4～5行目)と反対意見に理解を示す一方、「相馬氏ヲ除キ相馬以上之人物有ルヤ」と彼を高く評価し、相談役就任を支持する意見を述べています。また、人選をし直すとなれば、「相馬之感情ヲ害スルコトハ免カレス」と彼の気持ちまでも気にかけています。西欧遊学以来の間柄であった直安にとって、永胤は面倒な物言い度々頭を悩ます存在でありつつも、この先の井伊家を導く適任の人材だったのでしよう。

【彦根城博物館学芸員 北野智也】

とまの玉手箱



第328回

●人口と世帯数(12月1日現在)

人口: 111,183人 (-38)

男性: 55,517人 (+1)

女性: 55,666人 (-39)

世帯数: 50,694世帯 (+12)

※()内は前月比

▶彦根市では、点字および音声版広報ひこね(編集版)を発行しています。

問 障害福祉課 ☎ 27-9981 FAX 30-9231

▶外国語版(英語・中国語・ポルトガル語・ベトナム語)の広報ひこね(編集版)を発行しています。

問 人権政策課 ☎ 30-6113 FAX 24-8577

▶廃棄する場合には古紙回収に出してください。

▶広報ひこねは54,850部作成し、1部当たりの単価は17円(1円未満切り捨て)です。

原稿作成・編集などにかかる職員の人件費は含まれていません。

ひこねしちよーの部屋



◀ひこねしちよー
CHはこちら



市長の和田裕行です。これまで市議会やYouTubeなどを通じて市政運営の発信に努めてまいりましたが、ひこね市文化プラザのあり方のように誤解や憶測が広がったり、十分に伝わっていない新しい取り組みなども多々ありますので、今月号より私自身の言葉で正確な情報・事実をお伝えしたいと思います。

私は市長就任以来、財政再建を第一に取り組んでまいりました。議会でも述べておりますが、私の就任時点で市の貯金はほぼゼロになることが決まっており、さらに予定されていた事業を中止や延伸しないと財政破綻してしまう状況にありました。このように投資的の事業ができない中、これまでの2年半は①無駄を徹底的に排除し、自ら稼ぐために②持っている資産やポテンシャルを有効に活用し、さらに③民間の力を活用して市を活性化することに注力してまいりました。例え

ば、①荒神山トンネル計画の中止や中央図書館計画その他の公共事業延伸に加え、年間約25億円の事業を見直し、②楽観的であった彦根城世界遺産登録を強力に推進し、ひこにゃんは大躍進、映画の口ケも積極的に誘致、さらに③映画・アニメの専門職大学やJリーグの誘致などを進めているところです。

一番大きな事業では、就任時に新ゴミ処理施設は焼却炉方式が推進されていましたが、大阪・関西万博同様に当初の倍以上の建設額が想定され、そのままでは完全に市の財政は破綻していたことでしょう。ただ、すでに※好気性発酵乾燥方式の導入を検討しており、その建設費・維持費削減のため東奔西走しております。ちなみに「現在より分別が増える」というのは全くのデマで、「焼却炉建設＝破綻」が事実です。

このように皆様がご存じないことも多くあると思いますので、広報ひこねでも十分に情報を公開して、市民の皆様に安心して暮らしていただける彦根を実現してまいりますので、ご理解の程よろしくお願いいたします。

和田 裕行

※好気性発酵乾燥方式（トンネルコンポスト方式）＝微生物が生ごみを発酵分解する熱によりごみを乾燥させるため、ごみを燃やさず、CO2も削減できる

彦根城は、知れば知るほど、オモシロイ。

未来に残そう みんなのお城 -vol.15-

遠くへ行きたい

彦根城を世界遺産に



問 彦根城世界遺産登録推進室
☎ 26-5833 FAX 26-5899

彦根城の世界遺産に登録するのは中堀より内側。その外側には町人が住む城下町が広がっていました。城下町に住んでいた武士には、地域の平和を守るため、「お城から3里（約12キロメートル）以上遠くに、許可なく外出してはいけない」などの厳しいルールがありました。このようなルールがあったからこそ、地域内の平和が保たれていたのです。



▲ハクチョウ隊長

